

第28回 テクノメイトコープ公開講演会のご案内

主催 NPO法人 テクノメイトコープ

テクノメイトコープは循環型社会の形成と持続可能な社会への寄与を目指して活動しています。本年も恒例の公開講演会を下記の要領で開催致します。今回は**防災特集**として、Ⅰ.インフラ構造物老朽化の現状と取組み事例の紹介、Ⅱ.災害時における事業継続計画(BCP)について、Ⅲ.災害は別の顔をもって現れる。等、防災に関わる多面的な話題を予定しております。皆様の参加を心よりお待ちしております。

☆開催日時 令和元年12月10日(火曜日) 13:00～19:00 ☆会場 道頓堀ホテル(2階)

公開講演会(防災特集)

開会の辞 13:00～13:10 大嶋 寛(テクノメイトコープ理事長)

講演 1 13:10～14:10 講師: 川合 忠雄 氏 (大阪市立大学 大学院工学研究科 機械物理系専攻 教授)

演題:「インフラ構造物老朽化の現状と取組み事例の紹介」

笹子トンネルの崩落事故以来、インフラの老朽化に対する不安が非常に大きくなってきた。国もプロジェクトで有効な新規検査技術の開発に取り組んでいるが、自治体などの管理現場で有効に利用できる技術はまだ少ない。本講演では、インフラ老朽化の現状について概説した上で、現在、大阪府と連携して取り組んでいる検査技術の事例を紹介する。

14:10～14:20 (休憩)

講演 2 14:20～15:20 講師: 安藤 慎二 氏 (経済産業省 近畿経済産業局 産業部 中小企業課 課長補佐)

演題:「中小企業の事業継続力強化に向けて」

近年、地震・台風等の自然災害が頻発していることもあり、中小企業の事業活動の継続を図り、中小企業の災害対応力を高めることなどを目的に「中小企業強靱化法」が制定されました。本講演では、中小企業が自社の災害リスクを認識し、防災・減災対策に取り組むための第一歩となるべく、お話をさせていただきます。

15:20～15:30 (休憩)

講演 3 15:30～16:30 講師: 宮野 道雄 氏 (大阪市立大学 特任教授 学長補佐)

演題:「災害は別の顔をもって現れる」

日本は地震災害、風水害、火山災害など多様な災害を経験する中で防災対策が進化してきた。ところが、災害は対策の効果によって抑止される一方で環境や社会構造の変化に伴って、これまで見せたことのない新しい別の顔をもって現れる。本講演では、わが国の災害史から新しい災害の形について概観する。

懇親会

17:00～19:00

- 会場 道頓堀ホテル(大阪市中央区、Tel. 06-6213-9040)
地下鉄 御堂筋線 難波駅(出口25)徒歩3分、
- 参加費 講演会 3,000円(会員2,000円) 懇親会 5,000円
- お問合せ先 NPO法人 テクノメイトコープ
〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1-8-18 ヒカリビル3F
Tel: 06-4963-9876, Fax: 06-4963-9878
[E-mail: tmc-osk@crux.ocn.ne.jp](mailto:tmc-osk@crux.ocn.ne.jp)

公開講演会および懇親会の参加希望者は 11月28日迄に、E-mailにて所属・役職・氏名をご記入の上、テクノメイトコープまでお申し込みください。
個人会員の方はお名前と参加希望のみ記入の上、ご返信下さい。

